

「ジェンダー」ってなんだろう？

みなさんは、「男の子は強くたくましく」
「女の子はやさしくおとなしく」や
「男性は仕事、女性は料理・せんたく・子育てが中心」
というような言葉を聞いたことはありますか？

たしかに、女性と男性の体のつくりは違います。
しかし、性別だけで自分のやりたいことや
好きなものを選べなかったらどうでしょう。

このような、性別で役割や考え方を決めるなど、
社会的・文化的につくられた男女の違いのことを
「ジェンダー」といいます。

一人ひとりの個性を大切にできる社会をつくりましょう

性別にかかわらずみんながそれぞれの違いを認め合って、
お互いに尊重し合い、喜びも責任も分かち合って
自分らしく生きる社会を「男女共同参画社会」といいます。

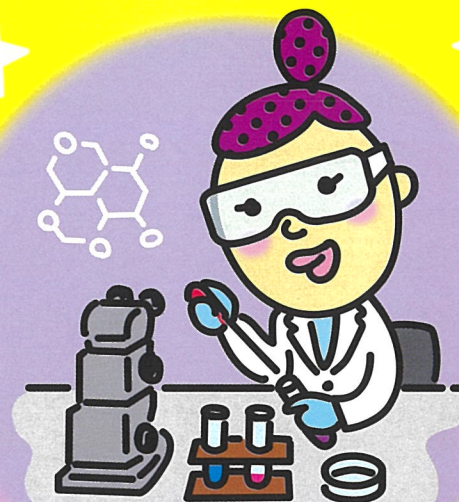
みなさんも、学校や家庭、地域の中で、
性別にこだわらずにいろいろなことにチャレンジして、
将来は「自分らしい生き方」をみつけましょう。

このチェックシートは、ジェンダーについて
ご家庭で考えてみるきっかけつくりのために作成しました。

発行年月/令和5年6月
発行/富士見市役所 人権・市民相談課
〒354-8511 埼玉県富士見市大字鶴馬1800-1
☎049(251)2711



家族で
やってみよう!



ジェンダー チェック!!

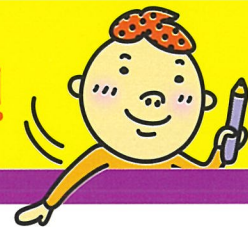


小学生は
コチラ



そうだと思う項目をチェックしてみましょう!

大人は
コチラ



そうだ

- 1 保護者参観やPTA活動は女の人に任せたほうが良い。
- 2 「男の子なんだから…」とか「女の子なんだから…」というようなことを言ったことがある。
- 3 洗たくや料理など、家のことは女の人のほうが男の人より向いている。
- 4 女の人がトラック運転手だったり、工事現場で働いたりするのはおかしいと思う。
- 5 女の方は仕事をやめて家事や育児を優先するのが当たり前だ。
- 6 男の人が休みの日も仕事をしたり、帰りが遅いのは当たり前だ。
- 7 女の人より男の人が社長になったほうが良いと思う。
- 8 男の子は青、女の子はピンクなど、持ち物が色分けされていることを変だとは思わない。
- 9 男の子には、料理や可愛いグッズは似合わないと思う。

そうだ

- 1 担任の先生との連絡は男性より女性がした方が良い。
- 2 「男の子なんだから…」とか「女の子なんだから…」というようなことを口にしたことがある。
- 3 家事などは男の子よりも女の子に覚えてもらいたい。
- 4 町会長などは、男性になるべきだ。
- 5 父親が育児休業を取ることは、ありえないと思う。
- 6 男性が、残業や休日出勤が多く、家事や育児に参加できないのは仕方ないことだ。
- 7 社長や政治家など、トップリーダーは男性になるべきだ。
- 8 女性は家庭のことを優先しながら仕事につくべきだ。
- 9 介護は、妻や娘など、女性の方が向いている。

「そうだ」が0この人
自分も相手も、性別に関係なく個性を尊重して接することができていて素晴らしいです! 誰もがいきいきした日々を送れるよう、周囲の人へ、相手を尊重する大切さを伝えてください。

「そうだ」が1~6この人
個性が大事だと頭では分かっている、性別で区別する意識が残っている可能性があります。自分に思いこみがないかももう一度考えてみましょう。

「そうだ」が7~9この人
個性よりも「男らしさ」「女らしさ」にとらわれている可能性が高いです。性別に関係なく相手の気持ちを大切にすることからスタートしてみましょう。

「そうだ」が多いからダメ、少ないから良いということではなく、多様な考え方や個性的な考え方を受け止められているか、これを機会にぜひ振り返ってみてください。

